



あおば通信

平成30年10月1日 第57号

発行 八戸あおば高等学院

☎031-0081 八戸市柏崎二丁目7-1/4 ☎0178-22-3470

秋学期を迎えるにあたって

校長 日渡文雄

夕暮れ時には秋の虫の声も聞こえて、記録的猛暑の夏も過ぎようとしています。季節は一日ごとに秋に近づいています。先月には「春学期卒業式」で先輩を送り出し、そして新学期に入りました。生徒の皆さんは、それぞれの目標に向かってがんばっていることと思います。

「八戸あおば高等学院」は、週5日毎日通える「通学できる通信制高校」として開校し早5年が過ぎ、すでに46名の卒業生が巣立ち、入学当初の目標どおり全員が就職や進学にと社会的自立を成し遂げております。在校生の皆さんは、あおば学院を卒業後もたびたび訪問してくれる多くの卒業生の話などを参考にしながら、自分の進む道を見出して目標に向かって欲しいものです。

実社会に飛び込んでいくためには、「大きな声での挨拶」「心と体の健康」「時間厳守」が大切です。ボランティア活動やアルバイトなど社会とのかかわりをできるだけ数多く体験し、生活習慣の改善を心がけてみましょう。新しい学期を迎える事が出来ことは、生徒の皆さんの努力はもちろんのこと、家族や周りの支えがあったからにはほかなりません。感謝の心を大切にしましょう。

学院では、今後も「星槎学園グループ」の不登校生のために長年蓄積された教育指導法、ノウハウを参考に、さらに工夫して学校運営に当たります。



県内では唯一の「毎日通える通信制高等学校」が、不登校生のために最も有効であることを今後も信じて教職員一同、生徒一人ひとりの日々の心に寄り添い、保護者の心情に寄り添いながら全力でがんばります。

他の学校では学校生活がうまくいかず、やっと「八戸あおば高等学院」にたどり着いた君たち、「初心忘れるべからず」で入学試験の面接で誓った自分の気持ちを常に確かめつつ、新学期でも頑張ってもらいたいものです。

学習講演会を開催しました

9月15日に星槎大学大学院教育実践研究科教授で東北大学名誉教授の仁平義明先生を講師に迎え、「いじめ・虐待からの心の回復（リジリエンス）」をテーマに学習講演会を開催しました。仁平先生は子どもたちへの対応について多くの研究結果の具体例を挙げながら解説。「一人ひとりの子どもに『自分は関心を持たれている』『気にかけている』と具体的に感じさせること」、「何があっても『おまえたちを見放さない』と云ってあげること。そして実際に見放さないこと」、「子どもたちが何か屈辱を感じるようなことがあれば、全力でその尊厳を守ること」、「教師や学校は少し犠牲を払うこと」と力説されました。



講演会は「あおもり県民カレッジ三八地区地域キャンパス講座」として、青森県総合社会教育センター（あおもり県民カレッジ事務局）との共催で開催しました。

<参加された方の感想から>

- ・これからの活動のエネルギーをいただきました。とても楽しく聞かせていただきました。これだけの根拠があることを確認できたので、子どもたちへ愛情を注いでいくことに自信を持って取り組んでいきたいと思えます。
- ・「体罰」や「虐待」による悪影響について具体的な研究データを示してくださったのが興味深かったです。「心の回復」へのメンターの重要性を再認識しました。
- ・「無視しないこと」は、親子関係ばかりではなく、経営者と社員の関係にも当てはまると痛感した。
- ・膨大な資料に基づいた詳細でわかりやすい講義内容で参考になりました。現場で実践していければと思います。

平成30年度春学期 卒業証書授与式を挙りました

9月8日に平成30年度春学期卒業証書授与式を挙りました。父母や在校生、御来賓が見守る中、他校から編入してきた7名の生徒が卒業。式典終了後に行われた卒業パーティでは在校生・教職員による寄せ書きと花束を贈呈、在校生による余興が行われ、最後に卒業生は「短い間だったけど楽しかった」と話し、笑顔で学舎から旅立ちました。



<卒業生のメッセージ>

入学当初は早く卒業したいと思っていました。しかし、学校に慣れるとともに、外と一緒に運動したり、お話ししたりして有意義な時間を過ごすことが出来ました。今は卒業するのが少しさみしい気持ちがありますが、社会人として頑張っていこうという気持ちになります。卒業しても忘れないでください。【Y・T (大館中卒)】

^^*^*^*^*^* **あおば TOPIC 学院** *^*^*^*^*^*^*



8月30日に八戸市内を中心に多くの飲食店を経営する(株)金剛様の見学を行いました。グループ全体の説明のあと、社長の久保圭一郎様から実体験を交えた経営理念についての説明。そのあと、施設を見学しました。参加した生徒は「世間の流れをみて喫煙室や新しい設備を増やしたりしていて、お客さまに近づくことを意識しているような気がした」(2年男子)、「牛角の責任者のお話を聞き、熱く話していて感動的で涙が出そうになりました」(3年女子)と感想を話していました。ご協力くださいました(株)金剛の皆さま、ありがとうございました。

これまで、カウンセラーの訪問日は火曜日でしたが、10月以降は金曜に変更となります。面談時間はこれまで通り(14時から17時)で変更はありません。

生活上の悩みや相談など、どうぞお気軽にご相談ください。保護者やご家族からの相談にも対応します。

なお、電話相談、SNSによる相談も従来通り受け付けます。

詳細は学院にてご確認ください。

相談員 小野寺 高德 先生

(訪問カウンセラー・心の相談室「空」主宰)

相談員 坂本 玲子 先生

(産業カウンセラー・元八戸短大教授)

元青森県教委スクールカウンセラー)



あおばの会からのお知らせ

◎ふれ愛・あおば食堂

<10月6日・11月10日・12月1日・2月2日実施>

ひとりでごはんを食べることが多い方を対象に、第1土曜に「ふれ愛・あおば食堂」を行っています。ふれ愛・あおば食堂は「みんなでごはんを作って食べ(後片付けも自分たちで行います)、勉強したり、遊んだりする仲間作りの場」です。食糧品の提供もお待ちしております。(今回は10月6日 お好み焼きをみんなでつくります)



◎フリースペースあおば

火曜～金曜 13～17時

フリースペースでは、家から出て通うことから始めます。それから子どもたちのニーズに応じたサポートを行います。地域の皆さまや八戸あおば高等学院に通う生徒たちとの交流を行いながら、人や社会との関わりを身につけます。「学校以外に子どもたちが輝く場所」。そんな場所になれたらと考えています。

あおばの会では活動に賛同して下さる方を募集中です。☎0178-22-3470 (事務局)

今後の主な行事予定(10月・11月)

- 10月 4日 秋学期オリエンテーション
- 5日・26日 カウンセラーによる教育相談日
- 6日 ふれ愛・あおば食堂
- 10月 8日 高齢者との農作業交流
- 11月 2日 野外活動・自然体験
- 9日・30日 カウンセラーによる教育相談日
- 10日 オープンキャンパス
- ふれ愛・あおば食堂
- 30日 保護者会「あおばの会」

教育相談 坂本先生:10/5,11/9 小野寺先生:10/26,11/30

秋学期が始まりました。10月6日の計算実務検定、翌日の英語検定を皮切りに年度末まで各種検定試験が続きます。

積極的に挑戦しスキルアップに努めましょう。

日没が早くなりました。事故に遭わぬよう、交通マナーを守り、時間に余裕を持って行動しましょう。